



事業名	内容・対象者	とき	ところ	備考
9カ月児 育児相談	内 身長・体重測定、運動発達の相談、離乳完了期の栄養相談、育児の心配ごと相談等 対 H23年9月生の乳児のいる母親または家族	◎東側 7月2日(月) 午前10時～11時	保健センター	持 母子健康手帳、9カ月または10カ月児育児相談質問票
		◎西側 7月3日(火) 午前10時～11時	母子健康センター	
乳幼児 育児相談	内 身体の発育や運動発達、食事や排せつのしつけ、心配ごとの相談 対 0歳～3歳未満の子どものいる母親または家族で希望する人	7月3日(火) 午後1時30分～2時30分	母子健康センター	持 母子健康手帳
フッ素塗布	対 1歳6カ月児健診受診後から小学校入学前までのむし歯のないお子さん	6月7日(木) 初めての人：午後1時20分～1時50分 2回目以降の人：午後1時50分～2時20分	文化センター	費 1回あたり1,365円 持 歯ブラシ、母子健康手帳、タオル 申 当日直接会場へ ※2回目以降は6カ月以上間隔をあけてください。
献血	対 18歳～69歳までの健康な人 ※65歳～69歳の人は60歳～64歳の間に献血したことのある人のみ	6月19日(火) 午後1時30分～4時	市役所	申 当日直接会場へ
パパのための お風呂の入れ方 教室	対 初めて父親になる人と家族で希望する人	6月16日(土) 午前10時～正午	母子健康センター	定 15人 費 無料 申 6月11日(月)までに健康づくり課保健予防・業務担当へ

※予防接種を受ける場合は「予防接種と子どもの健康」の注意書きを読んでお越しください。

※東側とは高崎線から東側の地域、西側とは高崎線から西側の地域を指します。

内—内容 **対**—対象者(児) **定**—定員 **費**—費用 **持**—持ち物 **申**—申込み **問**—問合せ

つどいの広場事業講習会

「こどもとあそぶってどういうこと？」

こどもともっと楽しく遊びたい！こどもが喜ぶ遊びってどんな遊び？心理相談員の先生のお話を聞きながら、みんなで考えてみませんか？

◆とき 6月29日(金) 午前10時30分から11時30分(開場10時15分)

◆ところ 駅西口ビル内保育ステーション

◆対象・定員 市内在住の0歳から3歳までの子どもと保護者15組(申込順)

◆講師 小澤佐和氏(心理相談員)

◆内容 こどもとの接し方、こどもの発達にあった遊び

◆申込み・問合せ 6月11日(月)午前9時30分から北本市子育て支援センター(☎590-7676)へ電話でお申し込みください。定員となり次第締め切ります。

つどいの広場事業講習会

親子で七夕飾りを作ろう！

七夕の歌を歌ったり、親子で季節を感じながら七夕飾りを作りましょう！

◆とき 6月26日(火) 午前10時30分から11時30分(開場10時15分)

◆ところ 北本市子育て支援センター

◆対象・定員 市内在住の1歳から3歳までの子どもと保護者15組(申込順)

◆内容 親子で七夕飾りの制作

◆申込み・問合せ 6月8日(金)午前9時30分から北本市子育て支援センター(☎590-7676)へ電話でお申し込みください。定員となり次第締め切ります。

保護者の人が同伴できない場合のお子さんの予防接種について

従来、お子さんの予防接種の際には保護者の人の同伴が原則でしたが、仕事の都合等で保護者の人が同伴できない場合もあることから、普段のお子さんの健康状態をよくご存知の親族(成人)の人の同伴が認められることになりました。

ただし、その際は、母子健康手帳、予診票の他に委任状が必要です。委任状は市役所健康づくり課窓口(9番窓口)でお受け取りいただくほか、市ホームページからもダウンロードできます。(担当課別インデックス(こども)→個別接種)

◆問合せ 健康づくり課保健予防・業務担当(直通594-5544)





事業名	内容・対象者	と き	ところ	備 考
乳児健診	内 心臓病や股関節の異常等の早期発見、運動発達検査 対 H24年2月生	◎東側 6月28日(木) 午後1時20分～2時10分	保健センター	持 母子健康手帳、健康診査質問票
		◎西側 6月29日(金) 午後1時20分～2時10分	母子健康センター	
離乳食の調理講習	内 離乳初期食の試食および説明、中期食以降の相談 対 生後4カ月～6カ月のいる母親	6月28日(木) 午後1時30分～2時10分	保健センター	※乳児健診と同時開催 ※離乳食講習のみ参加は、当日直接調理室へ
		6月29日(金) 午後1時30分～2時10分	母子健康センター	
1歳6カ月児健診	内 内科診察、歯科診察等 対 H22年11月生	◎東側 6月20日(水) 午後1時20分～2時10分	保健センター	持 母子健康手帳、健康診査質問票 普段使用している歯ブラシ、タオル
		◎西側 6月22日(金) 午後1時20分～2時10分	母子健康センター	
3歳児健診	内 内科診察、歯科診察、尿検査等 対 東側地区でH21年4・5月生	◎東側 6月26日(火) 午後1時20分～2時10分 ※西側地域は7月に実施	保健センター	持 母子健康手帳、健康診査票、早朝尿、目と耳のアンケート 申 対象児以外は、健康づくり課保健予防・業務担当へ
マタニティーセミナー(前期)	内 妊娠中の栄養、赤ちゃんの保育と観察、歯の健康づくり 対 妊娠27週までの妊婦や家族で希望する人	7月18日(水) 午前10時～午後3時	母子健康センター	持 母子健康手帳 申 7月11日(水)までに健康づくり課保健予防・業務担当へ
ポリオ生ワクチン投与	対 1回目はH24年1月生、2回目はH23年7月生	◎東側 7月2日(月) 午後1時30分～2時10分	保健センター	持 ポリオ予診票、母子健康手帳(忘れた場合は接種できません) 申 対象児以外は、6月25日(月)から健康づくり課保健予防・業務担当へ
		◎西側 7月4日(水) 午後1時30分～2時10分	母子健康センター	
ポリオワクチン追加接種	対 S50年～52年生(ポリオの免疫が低いため、ポリオの接種をお勧めします)	◎東側 7月2日(月) 午後2時～2時15分	保健センター	定 15人程度(申込順) 費 無料 申 6月18日(月)から健康づくり課保健予防・業務担当へ
		◎西側 7月4日(水) 午後2時～2時15分	母子健康センター	

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診の無料クーポン券を郵送しました

がん検診の受診促進を図るため、該当年齢の人には、無料で検診を受けられるクーポン券をお送りしました。対象となる人はぜひご利用ください。
 ※対象の人でクーポン券が届いていない人、転入された人のうち前住所でクーポン券を使用していない人は、健康づくり課にお問い合わせください。

◆問合せ 健康づくり課保健予防・業務担当(直通594-5544)

◆子宮頸がん検診対象者

年 齢	生年月日
20歳	平成3年4月2日～4年4月1日
25歳	昭和61年4月2日～62年4月1日
30歳	昭和56年4月2日～57年4月1日
35歳	昭和51年4月2日～52年4月1日
40歳	昭和46年4月2日～47年4月1日

◆乳がん・大腸がん検診対象者

年 齢	生年月日
40歳	昭和46年4月2日～47年4月1日
45歳	昭和41年4月2日～42年4月1日
50歳	昭和36年4月2日～37年4月1日
55歳	昭和31年4月2日～32年4月1日
60歳	昭和26年4月2日～27年4月1日





子育て中の親子のふれあいの場

～地域子育て支援拠点～

市では、子育て中の親子のふれあいの場として、市内5カ所に「地域子育て支援拠点」を開設しています。

おしゃべりをしたい時、友達と遊びたい時、ちょっと子育てで悩んだ時など、気軽にご利用ください。

○ママ&キッズサロン

とき	月曜日から金曜日 午前10時から正午、午後1時から4時 ※6月25日(月)は午前からの開催、29日(金)はお休み
対象	0歳から3歳未満のお子さんと保護者、妊娠中の人
ところ	北本駅西口ビル2階保育ステーション

◆問合せ ☎ 592-9961

○Coccoひろば

とき	火、木、土曜日 午前10時から午後3時
対象	0歳から就学前のお子さんと保護者、妊娠中の人と配偶者
ところ	さいたまコープ北本店3階

◆問合せ ☎ 592-4039

○モンキーポッド

とき	月、第2・4火、木、金曜日 午前10時から午後3時
対象	0歳から就学前のお子さんと保護者
ところ	ワコーレ RG 北本アネックス棟104号

◆問合せ ☎ 580-4777

○中丸保育園子育て支援センター

とき	月曜日から金曜日 午前10時から午後3時
対象	0歳から就学前のお子さんと保護者
ところ	中丸保育園内

◆問合せ ☎ 592-5578

○北本市子育て支援センター

とき	月曜日から金曜日 午前9時30分から正午、午後1時から3時30分 ※6月25日(月)は午前からの開催、26日(火)はお休み
対象	0歳から3歳未満のお子さんと保護者、妊娠中の人
ところ	北本市立東保育所内

◆問合せ ☎ 590-7676

平日の夜間、お子さんが病気やけがのとき

小児初期救急医療体制(桶川・北本・伊奈地区)

当番医療機関のお問合せは埼玉県央広域消防本部指令課へ

☎597-3301(直通)

診療日 毎週月曜日から土曜日(祝日、年末年始[12月29日～1月3日まで]を除く)

診療時間 午後8時から午後10時

診療医療機関 桶川・北本・伊奈地区の医療機関が在宅当番医(輪番)制で実施(診療日によっては市外の医療機関が当番医となります)

診療内容 急患に対する応急処置

その他 健康保険証を持参してください。夜間診療となるため、会計等の取扱いが異なります。また、受診前に当番医療機関への電話連絡をお勧めします。

放射線障害について

2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震は、東北地方に大きな被害をもたらし、同時に、原子力発電所の重大事故が発生し、日本全土に放射線に対する恐怖が広がりました。

◆放射線は怖いものだろうか？

放射線は、特別なものではありません。自然の大地、宇宙、食べ物、空気のなかにも少量の放射線があり、人間は、常にその放射線をあびて生活しています。また、病気の原因を見つけるエックス線写真、CT検査などで使われ、がんの治療にも使われています。病院で使われる多くの器具の殺菌(さっきん)、農作物の品種改良、より強い電線を作るため、金属の壊れをみるためなど多くの場所で有効に使われています。このように放射線は私たちの日常生活で、必要なものですが、使い方を間違えると人に悪い影響を与えることもあります。

◆放射線が人体にあるとどうなるの？

放射線が人体に当たると、細胞のなかのDNA(ディーエヌイー)を傷つけ、細胞を殺したり、別な細胞に変えてしまうこともあります。放射線は、それがあつた人だけに影響があり、周囲の人に伝染することや、影響を及ぼすことはありません。人が多くの放射線をあびると、体のなかの放射線にやられやすい細胞(血液中の細胞、皮膚の細胞、腸の細胞など)が死に、一定量以上の放射線で数か月以内に体の異常をきたすことがあります。通常は、数か月

して元に戻ることが多いのですが、量が多いと元にもどれない細胞もあり、その影響がその後続くこともあります。もっとも怖いのは、細胞が別な細胞(がん細胞)に変わってしまうことです。がん細胞になる頻度は、放射線の量により直線的に増えますが、日常あびている放射線量では、がん細胞ができることはありません。しかし、多くの放射線を一度にあびたり、長い間あびることは、けっしていいことではありません。

◆人体があびる放射線量は決まっているか？

人体があびる放射線量は、年齢、職業により決められており、放射線をあびる可能性が高い人は、放射線量を測り、問題ないことを確認しながら生活しています。今回、原子力発電所の事故で、通常みられない放射線を出す物質(放射性物質)が多量に空気中に出て、大地、川、海、植物など多くのものに入りこみ、食べ物にも入る可能性があります。国は食品中にある放射線量を測り、みなさんの口には入らないように細心の注意をはらっています。放射性物質は、数十年しないとなくならないため、東日本では、多くの人々が力をあわせこの悪者を取り除こうとしています。

無意味な放射線は人体に良いものではありませんが、放射線を正しく理解し、使うことは人間の生活に必要なことであることも忘れないでほしいと思います。

提供：桶川北本伊奈地区医師会





健康診査等のご案内

【実施期間】 6月1日(金)～9月28日(金)

【実施場所】 下記実施医療機関

事業名	対象	内容・費用	問合せ先
健康診査 (個別)	40歳以上(昭和48年3月31日以前生まれ)の北本市国民健康保険または後期高齢者医療加入の人	<内容> 問診、身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査等 <費用> 40歳～69歳 1,500円 70歳以上 800円	保健年金課 国民健康保険担当 (直通594-5575)
生活健康度測定 (個別)	65歳以上で要介護、要支援の認定を受けていない人	<内容> 問診、診察 必要に応じて、貧血検査、心電図検査 <費用> 無料	高齢介護課 介護担当 (直通594-5540)
肝炎ウイルス検診	40歳以上(昭和48年3月31日以前生まれ)で今までC型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人	<内容> B型C型肝炎血液検査 <費用> 無料	健康づくり課 保健予防・業務担当 (直通594-5544)
胸部レントゲン検査	65歳以上(昭和23年3月31日以前生まれ)の人	<内容> 胸部レントゲン撮影 <費用> 無料	
前立腺がん検診 (個別)	平成24年4月1日現在で50～74歳までの偶数年齢の男性で、市の検診の他に受診機会のない人	<内容> 血液P S A検査 <費用> 50歳～68歳 500円 70歳～74歳 200円 ※生活保護世帯の人は無料	

【受診方法】

○国民健康保険・後期高齢者医療加入者

①受診券(対象者には市から5月下旬に受診券を郵送予定)、②健康保険証、③介護保険証(65歳以上の人)をお持ちいただき、希望する下表の医療機関へ直接お申し込みください。

○その他の保険の加入者

ご加入の保険組合が健康診査を行います。詳しくは、お勤め先や保険組合にお問い合わせください。

健康診査以外の他の検診(査)を受けることができます。希望する下表の医療機関へ直接お申し込みください。

生活健康度測定においては、市から受診券を発行しますので、高齢介護課へお問い合わせください。

※複数の健診を受診する場合は、同じ日に一度に受けてください。

健康診査・検査など実施医療機関 (28カ所)

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
青木クリニック	592-1033	さくらこどもとおとな診療所	591-2088	二ツ家整形外科	590-3344
安里医院	542-2629	さとうクリニック	590-5977	本藤整形外科	592-7667
天地クリニック	593-1762	鈴木医院	592-1313	まつぎ整形リウマチクリニック	540-6463
伊藤クリニック	593-5588	桃泉園北本病院	543-1011	南福音診療所	591-7191
大久保医院	591-8171	遠井医院	591-2109	山田医院	593-0353
北本共済病院	591-7111	榎原外科医院	542-6582	山本内科医院	591-5025
北本共立診療所	592-1641	林田内科医院	592-7711	吉田医院	591-2200
北本整形外科	591-8871	ひらお内科クリニック	592-8861	よしだ整形外科内科	590-5720
北本第一クリニック	591-7622	深井小児科内科医院	591-5958		
北本中央クリニック	591-2257	藤倉医院	592-3045		

